

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H16/4~H18/3	GH-A6KFV GH-A6NFU	全車種	1D 注7		X	KG-93DX [Ⓚ]	 注5,6	6,500円	注1,2	◎	×	
						KJ-G80DE [Ⓛ]	 注5,6	6,000円	注1,2	◎	×	
				1D 注7	X	KJ-T11D [Ⓛ]	 注3	3,500円	注3	◎	×	
				2D 注7	X	KJ-G95DE [Ⓛ]	 注5,6	7,500円	注1,8	◎ 注4	◎	

- (注1) KG-93DX[Ⓚ]、KJ-G80DE[Ⓛ]、KJ-G95DE[Ⓛ]には、ISO規格のアンテナ変換アダプターおよび配線コネクタが同梱されています……(但し、車両側のアンテナケーブルに純正の変換アダプターが付いていますので、キットの変換アダプターは使用しません)。
- (注2) トレードイン1D取付けの場合は、下段側のセンターコンソールトレイ(ポケット)との間に、また、アドオン1D取付けの場合は上段側の純正ラジオとの間に隙間(3~4mm)があきます。
- (注3) アドオン1D取付けの場合は、KG-93DX[Ⓚ]/KJ-G80DE[Ⓛ]の使用も可能ですが、付属の配線コネクタ(トレードイン専用)が使用できませんので、KJ-T11D[Ⓛ]の使用をお奨めします(但し、KJ-T11D[Ⓛ]にはラジオ取外し専用工具、配線コネクタ類は付属されていません。従って、パネルおよび本体固定金具以外はありませんでご注意ください)。
- (注4) 1D+1D取付けをする場合には1D取付け用のキットを2個使用することも可能ですが、その場合には上・下のステレオの間に約4mmの隙間があきますので、KJ-G95DE[Ⓛ]を使用するの取付けをお奨めします。但し、KJ-G95DE[Ⓛ]使用の場合は、車両側取付部の左右にある上・下段の仕切り用リブの切り取りが必要で(切り取り作業は簡単です)。
- (注5) 車両のラジオ用配線には電源関係が常時ON(⊕B)配線しかありません(キットに同梱の配線コネクタのACC電源の位置も、ラジオ用配線側は常時ONの配線になっています)。
- (注6) ACC/イルミ電源の接続は、コンソールボックス裏側の左前方寄りにあるシガライター用配線の3Pコネクタに接続します(3Pコネクタの白リードにACC電源を、桃リードにイルミ電源を接続する)……作業はコンソールのシフトカバーを外して行います。
- (注7) 純正ラジオ/センターコンソールトレイ(ポケット)共に、上下段のどちらにも取付可能です。また、1D取付けキットもすべて上下段のどちらにも使用可能です。
- (注8) KJ-G95DE[Ⓛ]には、ラジオ取外し専用工具は付属されていません。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕……海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
Ⓛ	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ [Ⓚ] (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ [Ⓚ] 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注)…KW-27VⅡ [Ⓚ] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト				
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-C1730 F1730S F1730	TS-C1630S	TS-F1630S F1630						TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
3ドア	ドア	①	×	×	◎②	◎②	◎②							×	×	×	×				
	後席側面	③	×	×	×	×	×						×	×	◎①④			×		×	

注記

① 純正スピーカーを外す場合はリベット止め（4ヶ所）を外す必要があります。

② 取付けにはφ5タッピングネジを使用します。16cmカスタムフィットスピーカーの場合は、取付ネジ穴位置が端寄りになるため付属の平座金を使用して取付ける。また、TS-C1730・F1730S・F1730は、マグネットが防水シートにやや強目に当たりますが取付けは可能です。

③ 純正スピーカーは13cmサイズのため取付不可。

④ 純正位置に、付属のグリルは使用せずにユニットのみの取付けが可。取付けにはφ5タッピングネジを使用する。

⑤ リアピラー部のトリムに取付け自体は可能ですが、トリム内寄り位置では取付部のトリムの角度が水平に近く、ブラケットも奥迄入らないため抜ける可能性があるため取付不可。また、トリムの外寄り位置も取付部のトリムの角度が水平に近く、強度も弱いため取付不可。

⑥ TS-V173S・C1730Sは防水シートに強く当たるため取付不可。

⑦ リアピラー部トリム内寄り位置では取付部のトリムの角度が水平に近く、ブラケットも奥迄入らないため抜ける可能性があるため取付不可。また、トリムの外寄り位置も取付部のトリムの角度が水平に近く、強度も弱いため取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スペーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。